

平成27年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 三重県結果報告書（概要）

I 調査の概要について（報告書 P.1）

- 1 調査実施期間 平成27年4月から7月末までの期間
- 2 調査対象
 - ・小学校第5学年、特別支援学校小学部第5学年
 - ・中学校第2学年、特別支援学校中学部第2学年
 の全児童生徒を対象（特別支援学校及び小・中学校の特別支援学級に在籍している児童生徒については、その障がいの状態等を考慮して、参加の是非を判断）
- 3 調査事項
 - (1) 児童生徒に対する調査
 - ・実技に関する調査（小学校、中学校とも8種目）
握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、
※持久走（男子1500m 女子1000m）、20m シャトルラン、
50m 走、立ち幅とび、ボール投げ（小学生ソフトボール、中学生ハンドボール）
※小学生は20m シャトルランのみの実施
中学生は持久走か20m シャトルランのどちらかを選択して実施
 - ・質問紙調査（運動習慣等）
 - (2) 学校に対する質問紙調査
 - ・質問紙調査（子どもの体力向上に係る学校の取組等）
 - (3) 教育委員会に対する調査
 - ・質問紙調査（子どもの体力向上に係る施策等）

II 調査学校数、児童生徒数について（報告書 P.1）

全国の小学校5年生と中学校2年生の全員を対象（悉皆調査）として実施し、本県の実施状況は以下のとおりであった。

校種（全学校数）	参加学校数	参加児童生徒数
小学校（376校）	375校	16,136人
中学校（163校）	162校	15,893人

※学校数：小・特別支援学校1校、中・特別支援学校5校含む

※参加学校数：該当学年児童生徒数が0人等で実施できない学校等を除いた学校数

Ⅲ 調査結果（全国と三重県）について（報告書 P. 4～P. 55）

1 実技に関する調査の結果（報告書 P. 4～P. 16）

小学校 5 年生		男子		女子	
		H27	H26	H27	H26
握力 (kg)	三重県	↑ 16.52	↑ 16.51	↑ 16.13	↓ 16.01
	全国	16.45	16.55	16.05	16.09
上体起こし (回)	三重県	↑ 18.78	↓ 18.22	↑ 17.48	↑ 16.96
	全国	19.58	19.56	18.42	18.26
長座体前屈 (cm)	三重県	↑ 33.31	↑ 33.21	↓ 37.52	↑ 37.65
	全国	33.05	32.87	37.44	37.21
反復横とび (回)	三重県	↑ 42.32	↑ 41.75	↑ 40.03	↑ 39.39
	全国	41.60	41.61	39.55	39.36
20mシャトルラン (点)	三重県	↑ 51.06	↑ 50.02	↑ 39.44	↑ 37.63
	全国	51.64	51.67	40.69	40.29
50m走 (秒)	三重県	↑ 9.42	↑ 9.43	↑ 9.71	↓ 9.73
	全国	9.38	9.38	9.62	9.64
立ち幅とび (cm)	三重県	↑ 150.23	↓ 149.68	↑ 143.96	↓ 142.50
	全国	151.24	151.70	144.77	144.76
ソフトボール投げ (m)	三重県	↓ 22.66	↓ 22.69	↓ 14.07	↓ 14.18
	全国	22.52	22.90	13.77	13.90
体力合計点 ※ (点)	三重県	↑ 53.56	↑ 53.09	↑ 54.65	↑ 53.96
	全国	53.80	53.91	55.18	55.01
	差	-0.24	-0.82	-0.53	-1.05

 : 全国平均を上回る : 本県の体力合計点と全国平均値との差
↑ : 前年度の三重県平均を上回る ↓ : 前年度の三重県平均を下回る

※体力合計点：各調査種目の成績を1点から10点に得点化して総和した合計得点

(1) 小学校 5 年生の状況

① 体力合計点における全国との比較

男女ともに下回っていますが、全国平均値との差は男子が 0.24 ポイント、女子が 0.53 ポイント、調査開始以来最も縮まっています。

② 種目別における全国との比較

男女ともに、握力、長座体前屈、反復横とび、ソフトボール投げの 4 種目が全国平均値を上回っています。（合計 16 種目中 8 種目が上回る）

③ 昨年度（平成 26 年度）との比較

体力合計点は、男女ともに昨年度を上回っています。種目別に見ると、男子は、握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とびの 7 種目が上回っています。女子は、握力、上体起こし、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とびの 6 種目が上回っています。（合計 16 種目中 13 種目が上回る）

中学校 2 年生		男子		女子	
		H27	H26	H27	H26
握力 (kg)	三重県	↑ 28.90	↓ 28.60	↓ 23.39	↓ 23.56
	全国	28.93	29.00	23.68	23.70
上体起こし (回)	三重県	↑ 27.23	↑ 26.66	↑ 22.67	↑ 22.17
	全国	27.43	27.45	23.26	23.07
長座体前屈 (cm)	三重県	↑ 43.24	↓ 42.70	↑ 45.06	↓ 44.71
	全国	43.08	42.92	45.53	45.23
反復横とび (回)	三重県	↑ 52.11	↑ 51.53	↑ 46.62	↑ 45.72
	全国	51.62	51.31	46.09	45.63
持久走 (秒)	三重県	↑ 394.45	↑ 398.06	↓ 293.24	↑ 292.44
	全国	392.63	392.89	290.03	290.64
20mシャトルラン (点)	三重県	↑ 84.97	↑ 84.33	↑ 57.95	↑ 56.40
	全国	85.56	85.29	58.06	57.77
50m走 (秒)	三重県	↑ 8.02	↑ 8.06	↑ 8.92	↓ 8.93
	全国	8.01	8.03	8.84	8.87
立ち幅とび (cm)	三重県	↑ 194.28	↑ 190.18	↑ 166.96	↑ 164.23
	全国	194.05	193.43	167.28	166.53
ハンドボール投げ (m)	三重県	↑ 20.79	↓ 20.73	↓ 13.11	↓ 13.19
	全国	20.65	20.86	12.83	12.88
体力合計点 ※ (点)	三重県	↑ 42.05	↑ 40.95	↑ 48.75	↑ 48.00
	全国	41.89	41.74	49.08	48.66
	差	0.16	-0.79	-0.33	-0.66

: 全国平均を上回る
 : 本県の体力合計点と全国平均値との差
↑ : 前年度の三重県平均を上回る
↓ : 前年度の三重県平均を下回る

※体力合計点：各調査種目の成績を1点から10点に得点化して総和した合計得点

(2) 中学校 2 年生の状況

① 体力合計点における全国との比較

男子は、調査開始以来、初めて全国平均値を 0.16 ポイント上回っています。女子は、全国平均値を 0.33 ポイント下回っていますが、その差は調査開始以来、最も縮まっています。

② 種目別における全国との比較

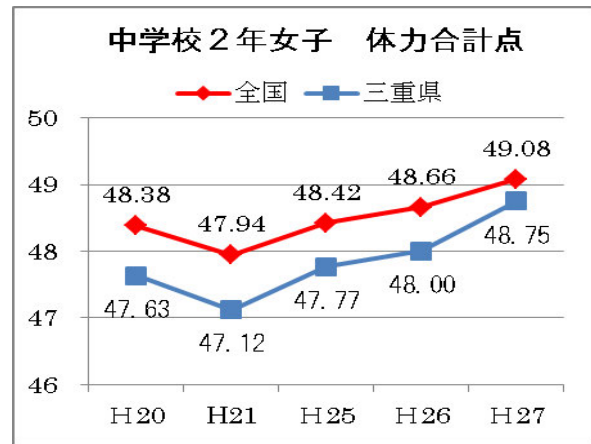
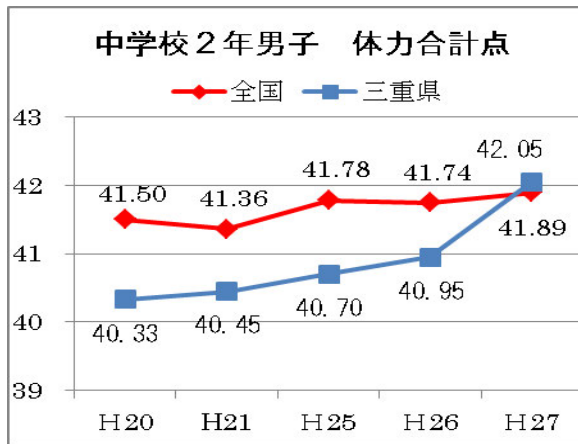
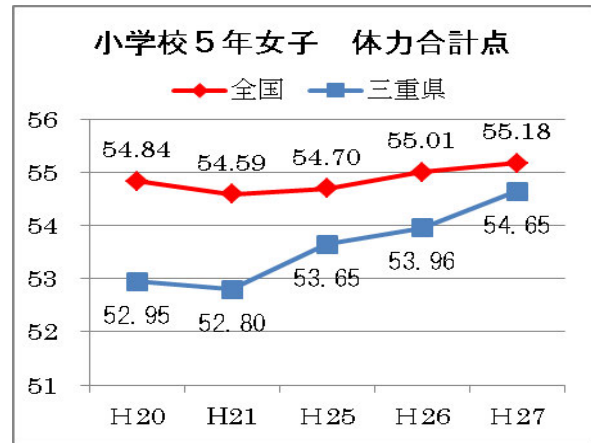
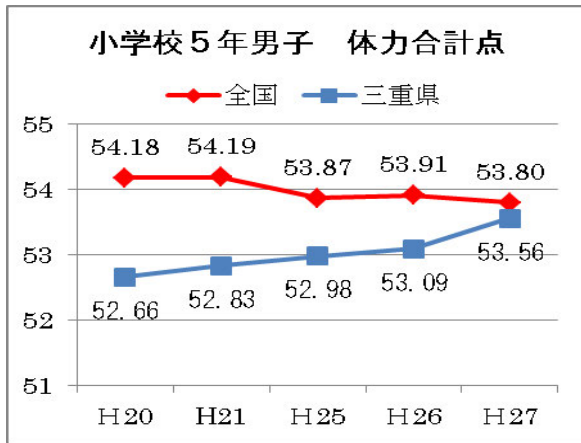
男子は、長座体前屈、反復横とび、立ち幅とび、ハンドボール投げの 4 種目が全国平均値を上回っています。女子は、反復横とび、ハンドボール投げの 2 種目が全国平均値を上回っています。(合計 18 種目中 6 種目が上回る)

③ 昨年度(平成 26 年度)との比較

体力合計点は、男女ともに昨年度を上回っています。種目別に見ると、男子は、9 種目の全てが上回っています。女子は、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20m シャトルラン、50m 走、立ち幅とびの 6 種目が上回っています。

(合計 18 種目中 15 種目が上回る)

- 2 本調査開始（平成 20 年度）以降の全員を対象とした調査の体力合計点経年変化
 ※ 平成 22・24 年度は抽出調査、平成 23 年度は東日本大震災の影響で中止のため、除外して
 います。



① 平成 20 年度と平成 27 年度の体力合計点比較

	H20－H27		H20－H27
小学校男子	+0.90	小学校女子	+1.70
中学校男子	+1.72	中学校女子	+1.12

小学校男女・中学校男女とも上昇しており、本年度の体力合計点は、調査開始以来、最高値を示しています。

② 平成 27 年度における本県の体力合計点と全国平均値比較

	本県値－全国値		本県値－全国値
小学校男子	-0.24	小学校女子	-0.53
中学校男子	+0.16	中学校女子	-0.33

中学校男子は、調査開始以来、初めて上回っており、小学校男女・中学校女子の差は、調査開始以来、最も縮まっています。

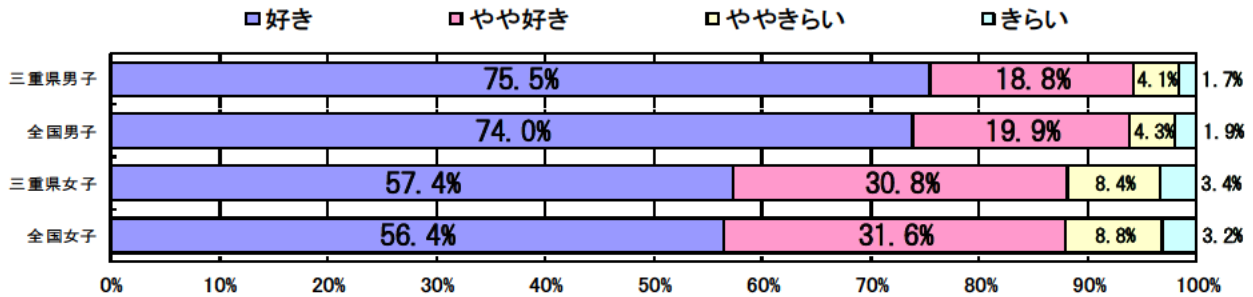
3 児童生徒質問紙調査の結果（報告書 P. 20～P. 55）

＜運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツをすることは好きですか＞（報告書 P. 20）

【好き・やや好きの割合 H26→H27 小男 94.1%→94.3% 小女 87.5%→88.2%】

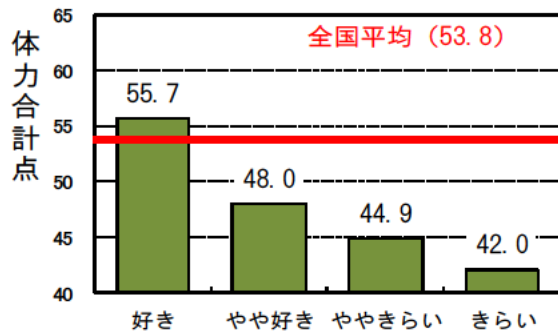
【好き・やや好きの割合 H26→H27 中男 91.6%→90.7% 中女 80.1%→80.1%】

【小学校5年生】

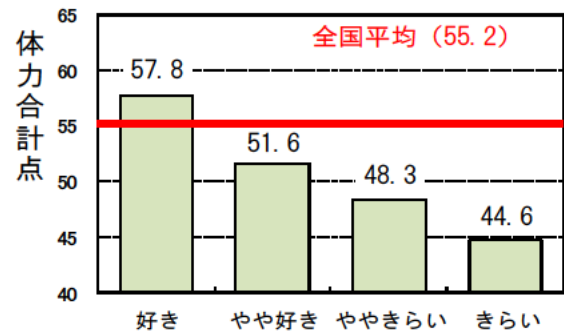


体力合計点との関連

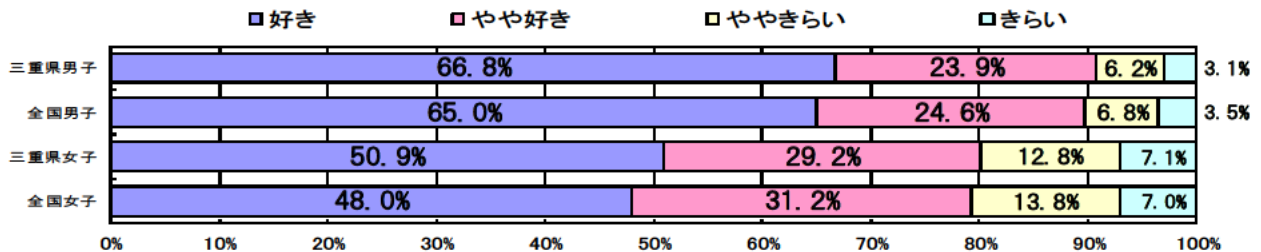
（男子）



（女子）

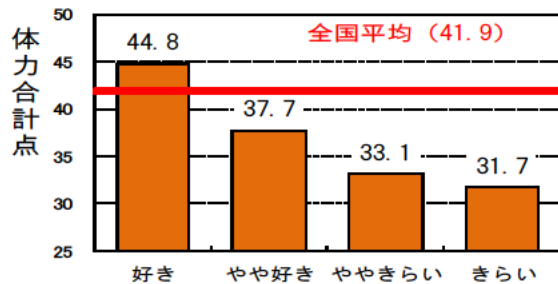


【中学校2年生】

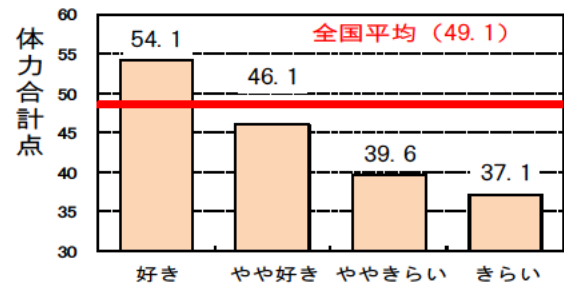


体力合計点との関連

（男子）



（女子）



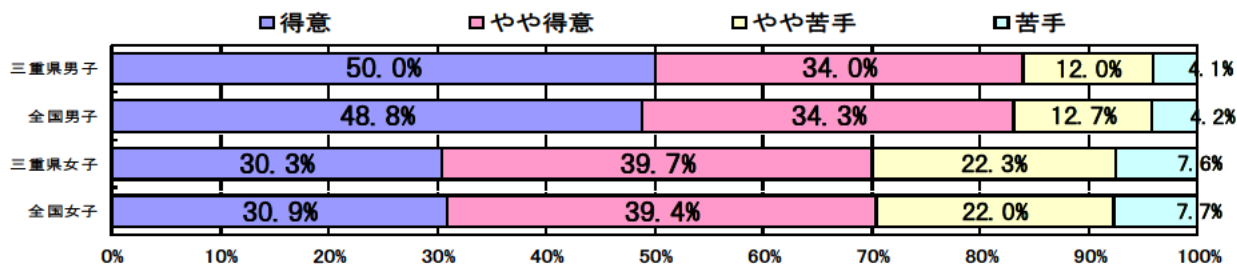
校種や男女の別にかかわらず、運動やスポーツをすることが「好き」の集団は、それ以外の集団に比べて、体力合計点が高い傾向がみられた。

<運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツをすることは得意ですか>（報告書 P.21）

【得意・やや得意の割合 H26→H27 小男 85.7%→84.0% 小女 72.0%→70.0%】

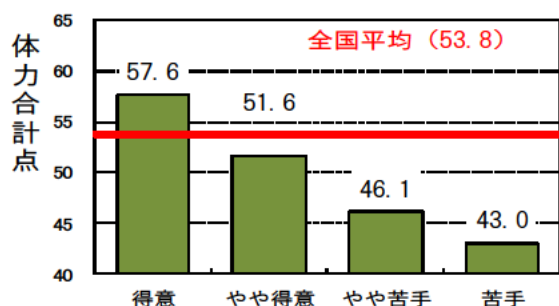
【得意・やや得意の割合 H26→H27 中男 76.1%→74.1% 中女 58.2%→56.8%】

【小学校5年生】

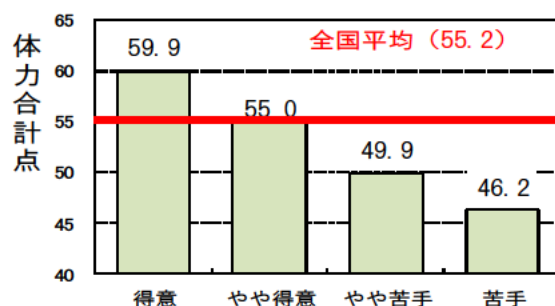


体力合計点との関連

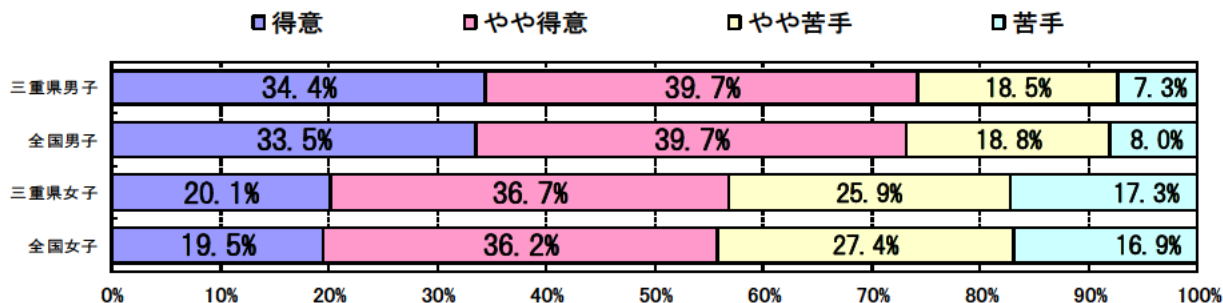
(男子)



(女子)

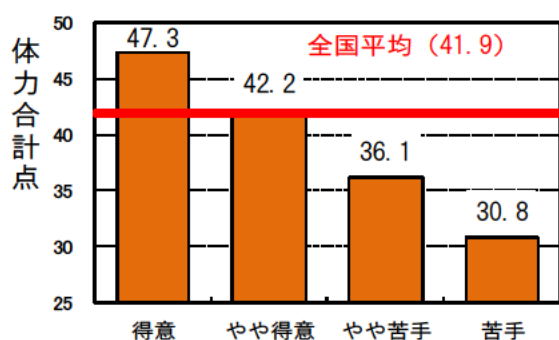


【中学校2年生】

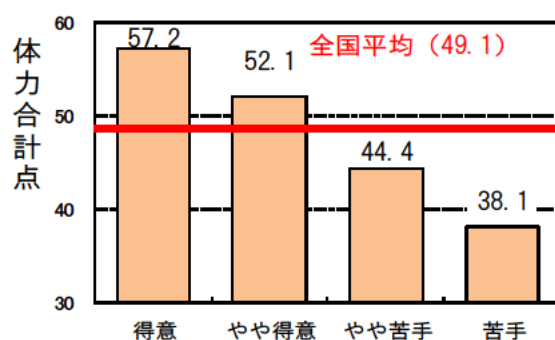


体力合計点との関連

(男子)



(女子)



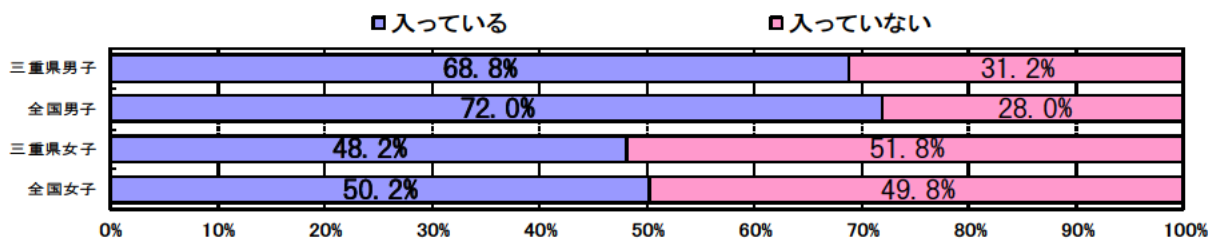
校種や男女の別にかかわらず、運動やスポーツをすることが「得意」の集団は、それ以外の集団に比べて、体力合計点が高い傾向がみられた。

＜小：学校の運動部や学校外のスポーツクラブに所属していますか＞（報告書 P. 24）

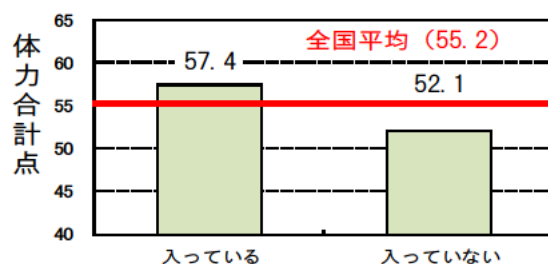
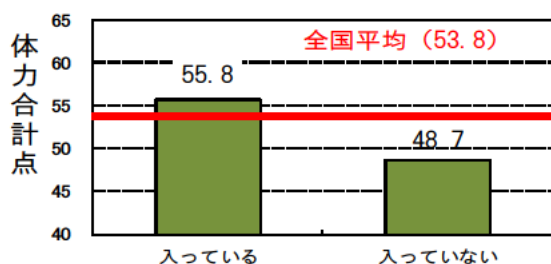
【運動部等に入っている割合 H26→H27 小男 68.1%→68.8% 小女 46.4%→48.2%】

【運動部に入っている割合 H26→H27 中男 83.3%→83.8% 中女 64.0%→64.1%】

【小学校5年生】

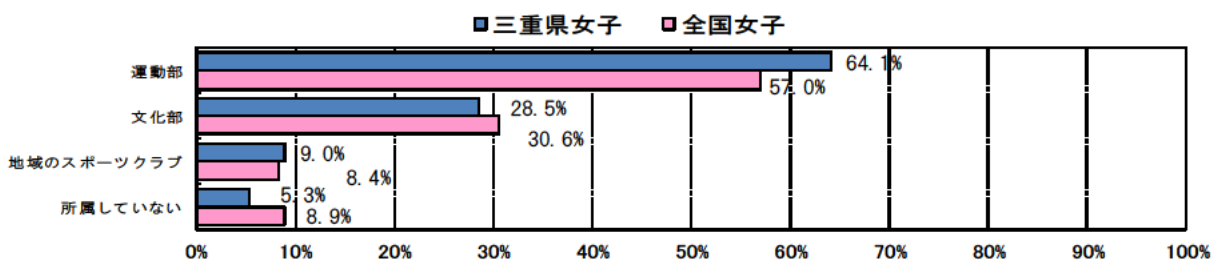
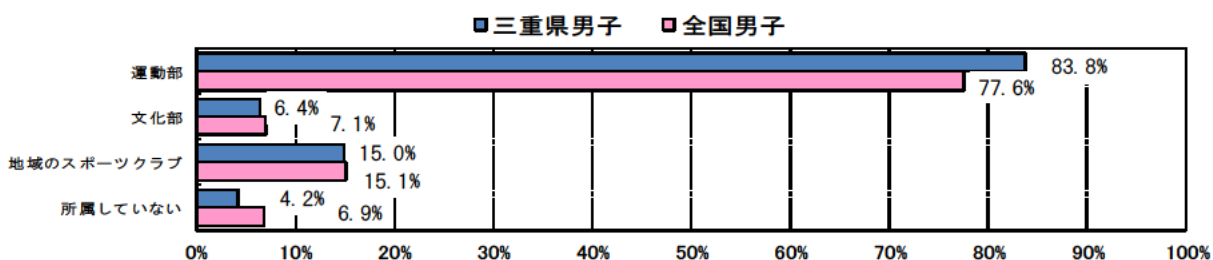


体力合計点との関連

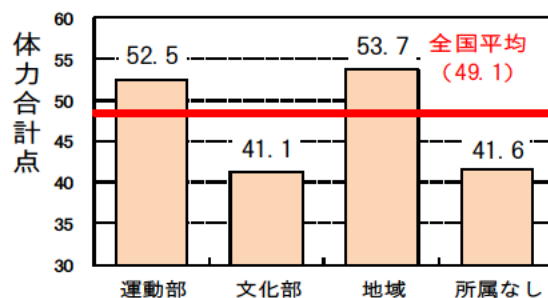
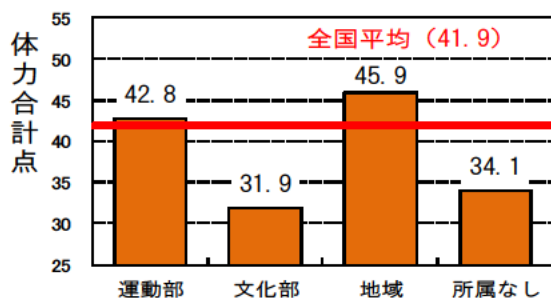


＜中：学校の部活動や地域のスポーツクラブに所属していますか（複数回答）＞

【中学校2年生】



体力合計点との関連



校種や男女の別にかかわらず、学校の運動部・地域のスポーツクラブに所属している児童生徒は、体力合計点が高い傾向がみられた。

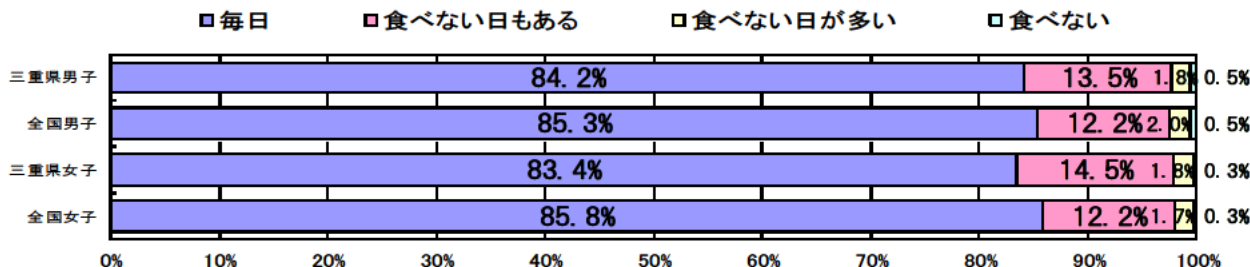
<朝食は毎日食べますか（学校が休みの日も含める）>（報告書 P. 28）

[平成 26 年度質問なし]

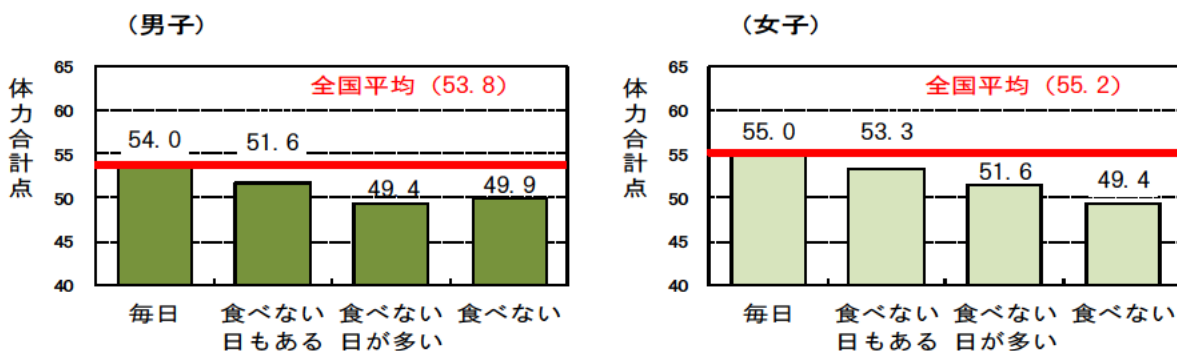
【毎日食べる割合 H25→H27 小男 86.8%→84.2% 小女 88.3%→83.4%】

【毎日食べる割合 H25→H27 中男 85.2%→83.2% 中女 83.7%→80.7%】

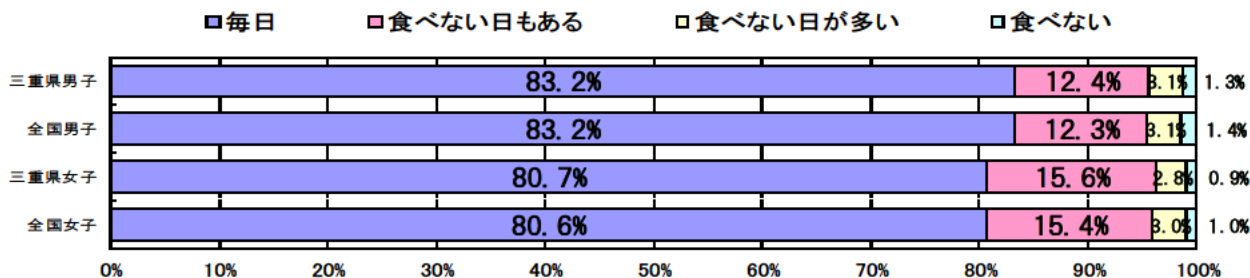
【小学校 5 年生】



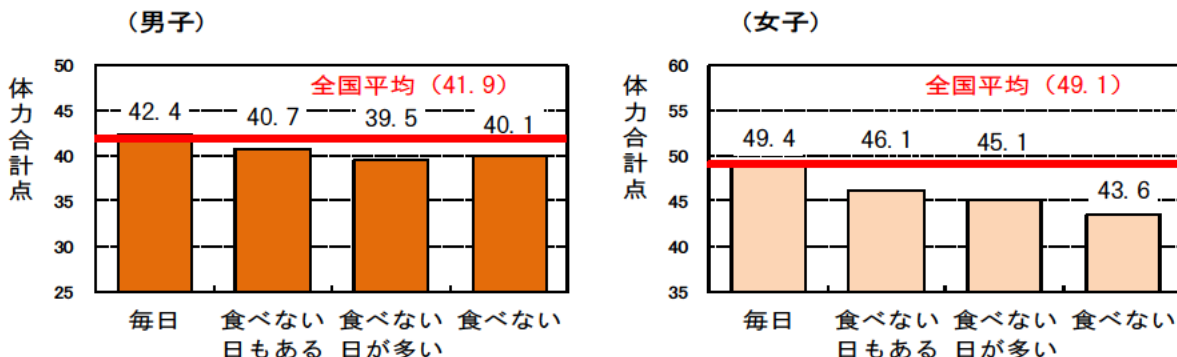
体力合計点との関連



【中学校 2 年生】



体力合計点との関連



校種や男女の別にかかわらず、毎日朝食を食べる児童生徒は、体力合計点が高い傾向がみられた。

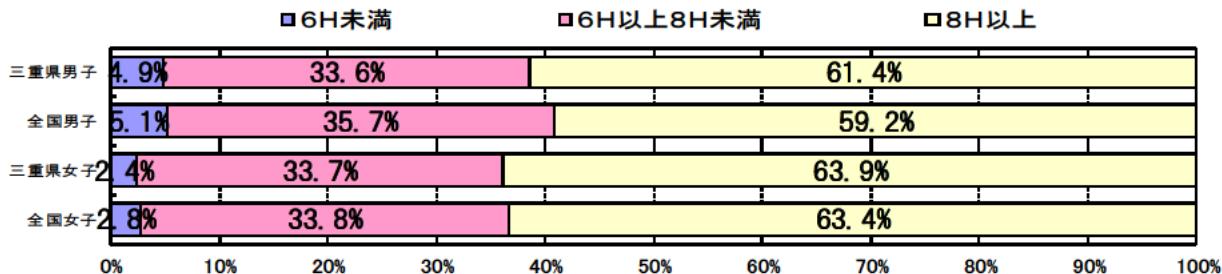
<毎日どのくらい寝ていますか> (報告書 P. 30)

[平成 26 年度質問なし]

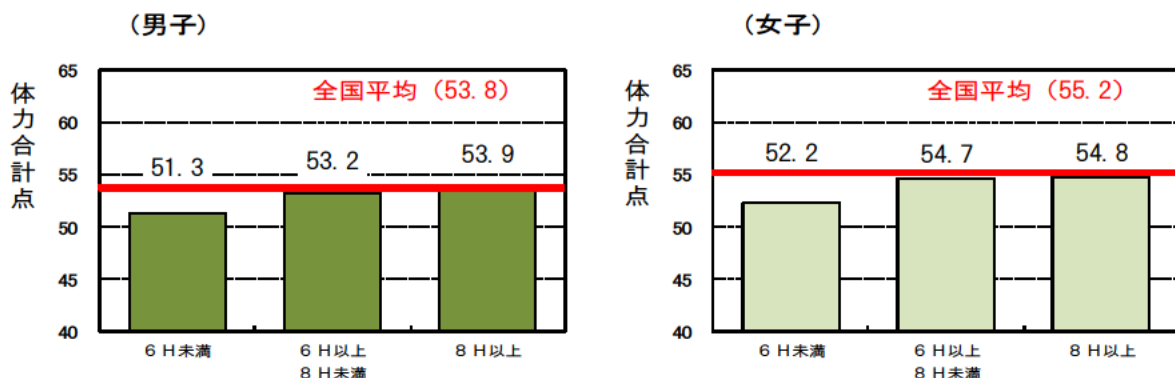
【6 時間以上寝る割合 H25→H27 小男 92.2%→95.0% 小女 94.8%→97.6%】

【6 時間以上寝る割合 H25→H27 中男 88.2%→91.0% 中女 85.1%→88.7%】

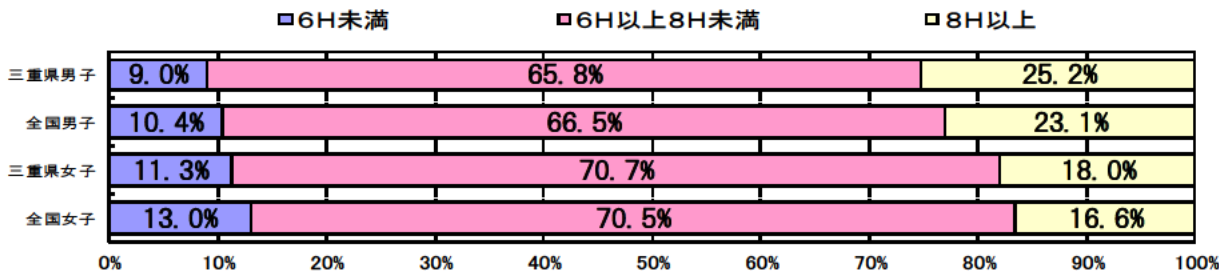
【小学校 5 年生】



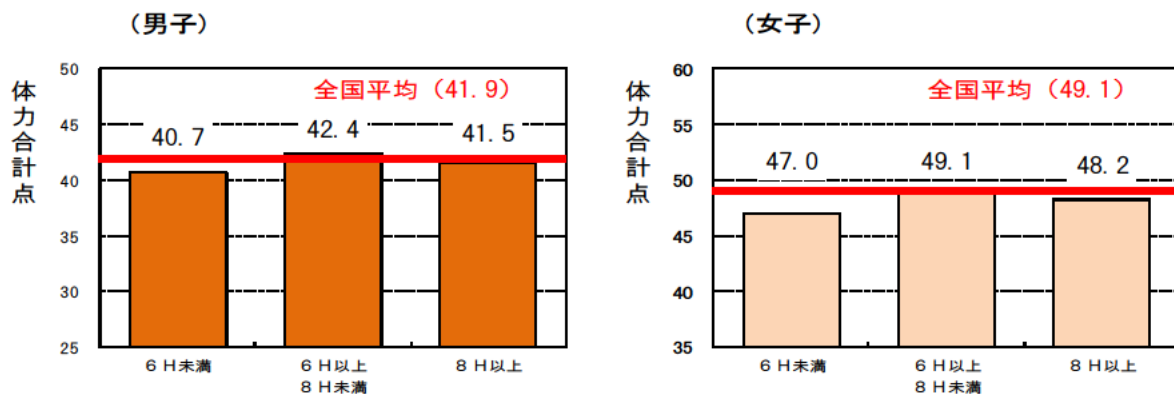
体力合計点との関連



【中学校 2 年生】



体力合計点との関連

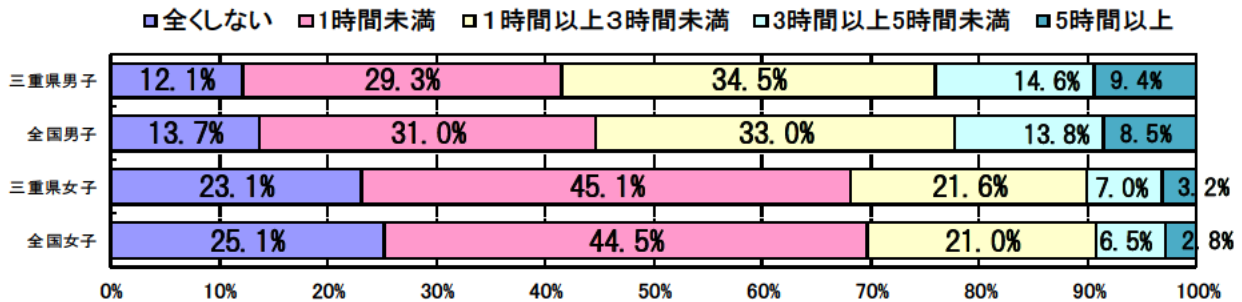


校種や男女の別にかかわらず、毎日寝る時間が6時間未満の児童生徒は、体力合計点が低い傾向がみられた。

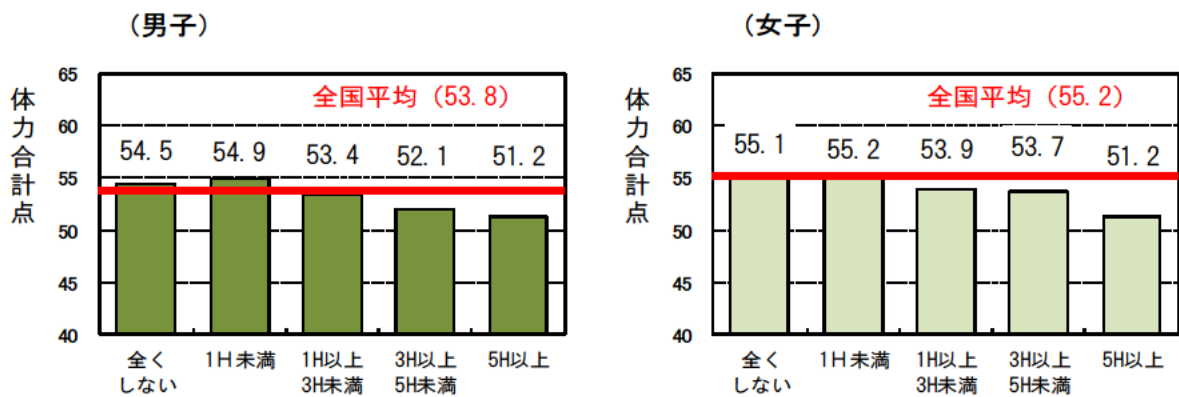
＜平日に、どれくらいの時間、テレビゲーム（コンピューターゲーム、携帯式ゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームを含む）をしますか＞（報告書 P. 33）

[平成 26 年度以前質問なし]

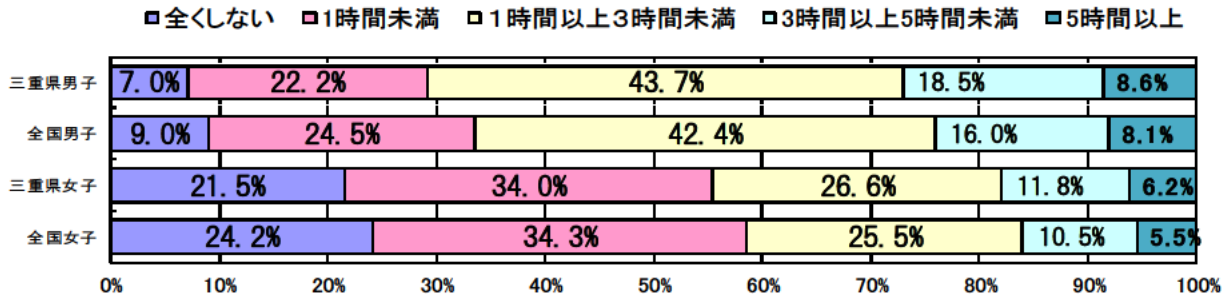
【小学校 5 年生】



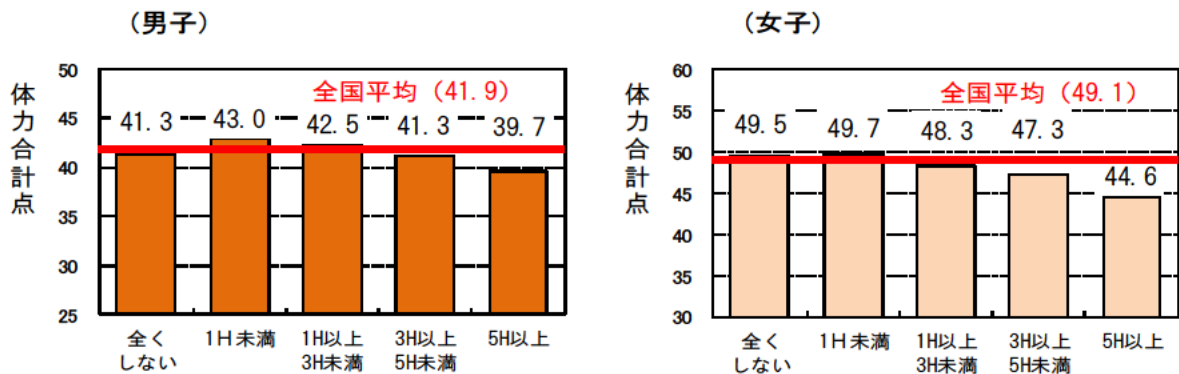
体力合計点との関連



【中学校 2 年生】



体力合計点との関連

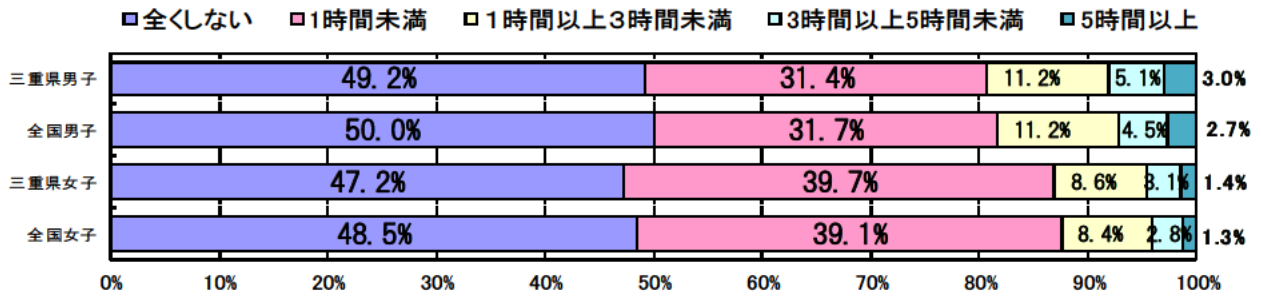


小学校の男女で、平日にテレビゲームを3時間以上する児童生徒は、体力合計点が低い傾向がみられた。また、中学校の男女で、5時間以上する児童生徒は、体力合計点が低い傾向がみられた。

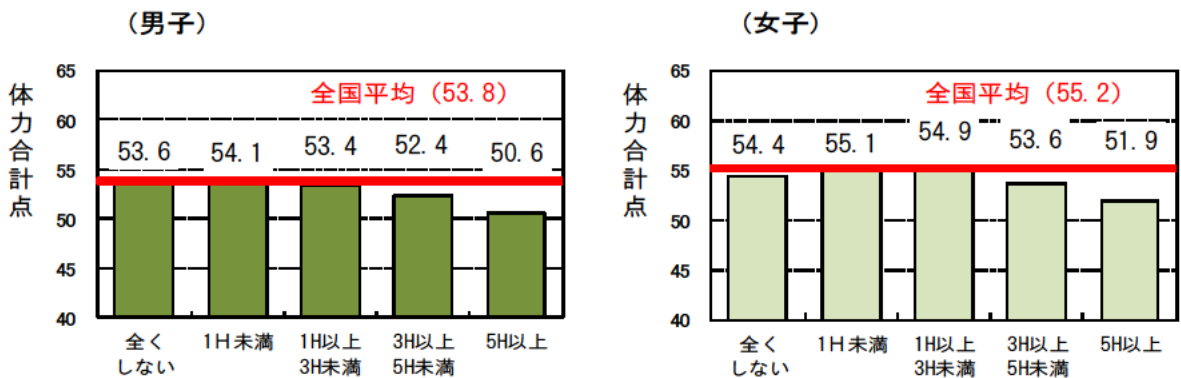
<平日に、どれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンを使ってメール、インターネットをしますか> (報告書 P. 34)

[平成 26 年度以前質問なし]

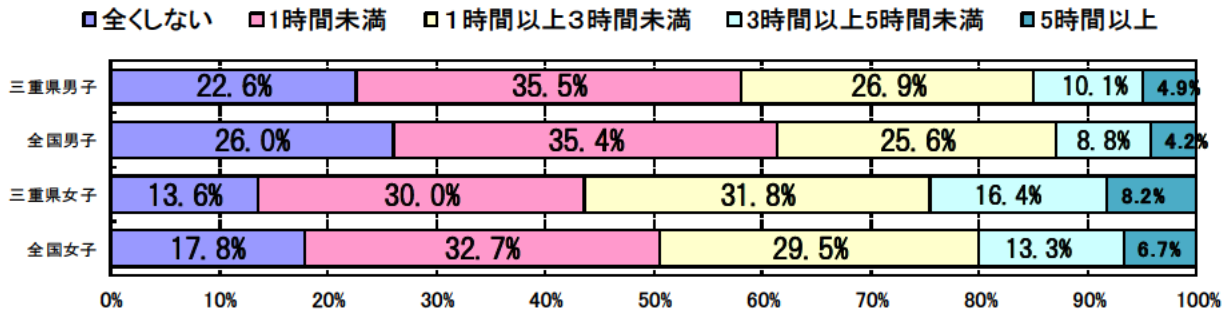
【小学校 5 年生】



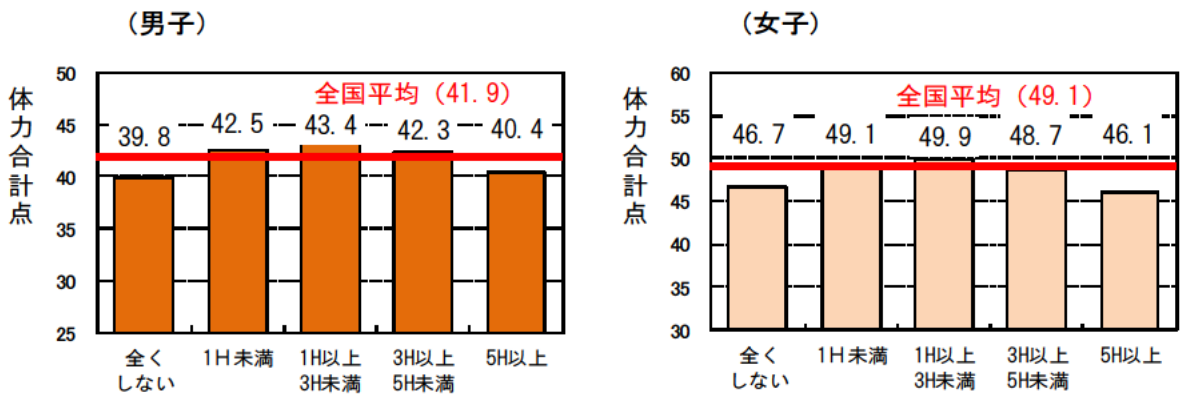
体力合計点との関連



【中学校 2 年生】



体力合計点との関連



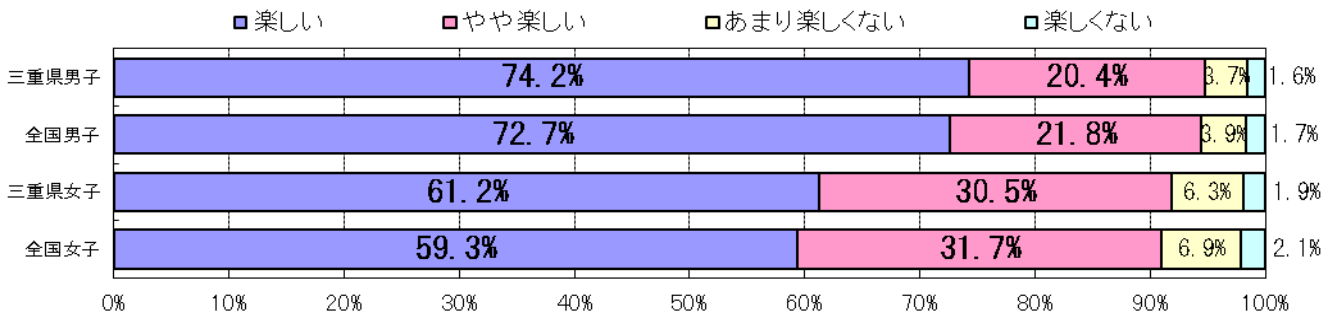
小学校の男女で、平日に携帯やスマートフォンを使ってメール、インターネットを3時間以上する児童生徒は、体力合計点が低い傾向がみられた。また、中学校の男女で、インターネットを5時間以上する児童生徒は、体力合計点が低い傾向がみられた。

<体育・保健体育の授業は楽しいですか> (報告書 P. 42)

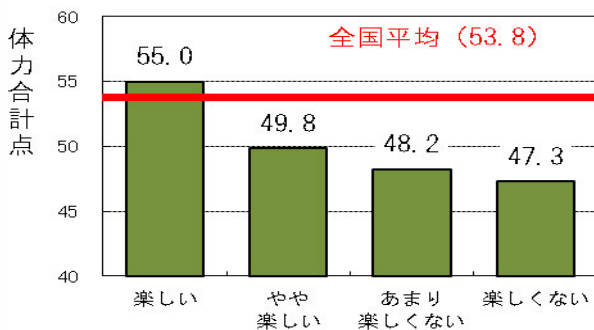
【楽しい・やや楽しいと思う割合 H26→H27 小男 94.4%→94.6% 小女 90.5%→91.7%】

【楽しい・やや楽しいと思う割合 H26→H27 中男 91.8%→91.1% 中女 84.2%→85.0%】

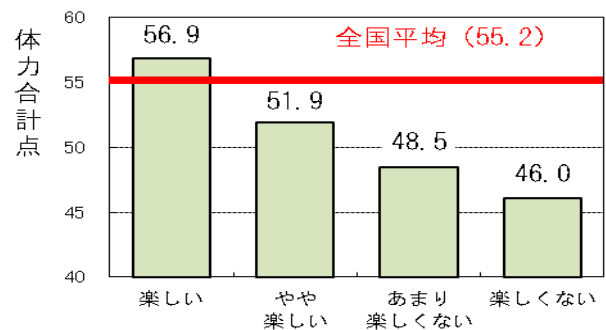
【小学校5年生】



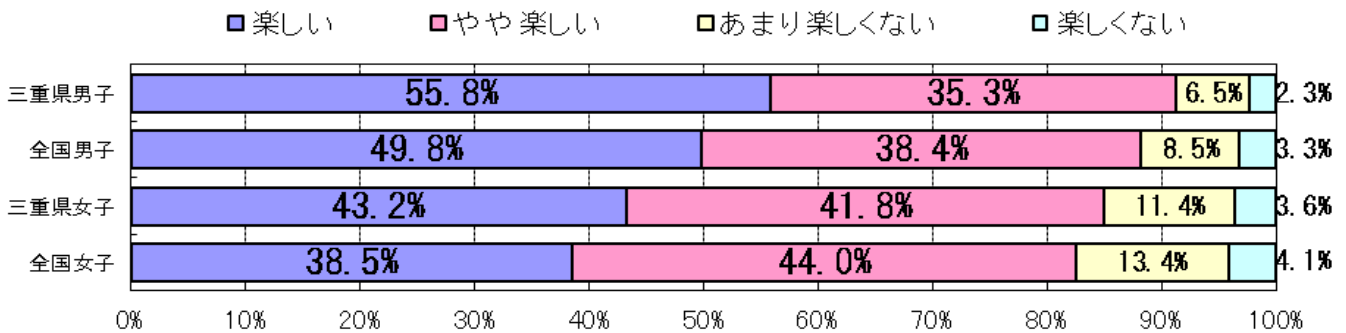
【小学校5年生 男子】



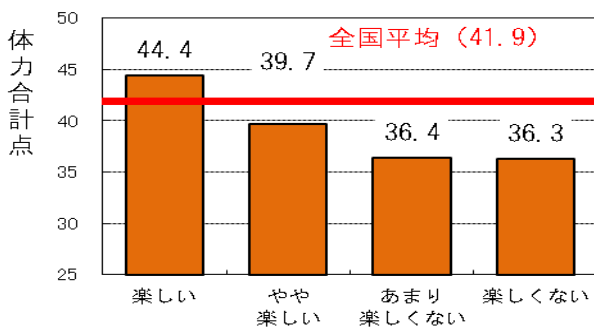
【小学校5年生 女子】



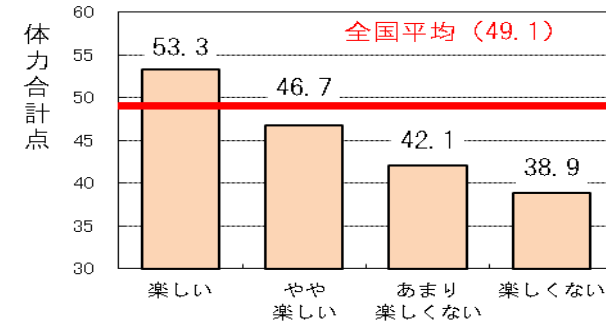
【中学校2年生】



【中学校2年生 男子】



【中学校2年生 女子】



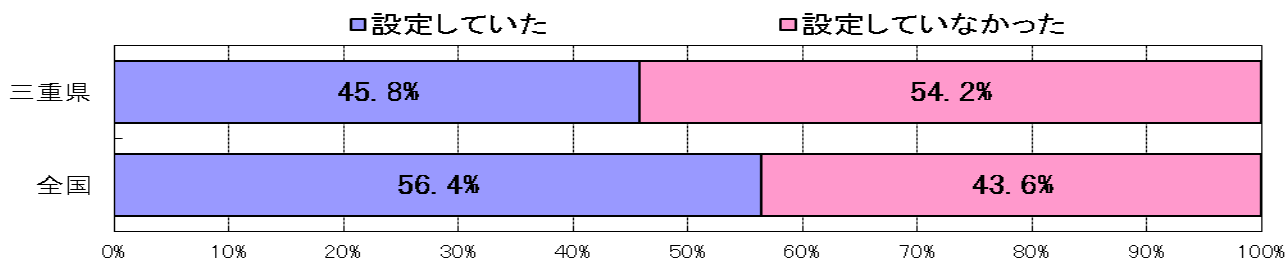
校種や男女の別にかかわらず、体育・保健体育の授業が「楽しい」と答えた集団は、それ以外の集団に比べて、体力合計点が高い傾向がみられた。

4 学校質問紙調査の結果（報告書 P. 56～P. 81）

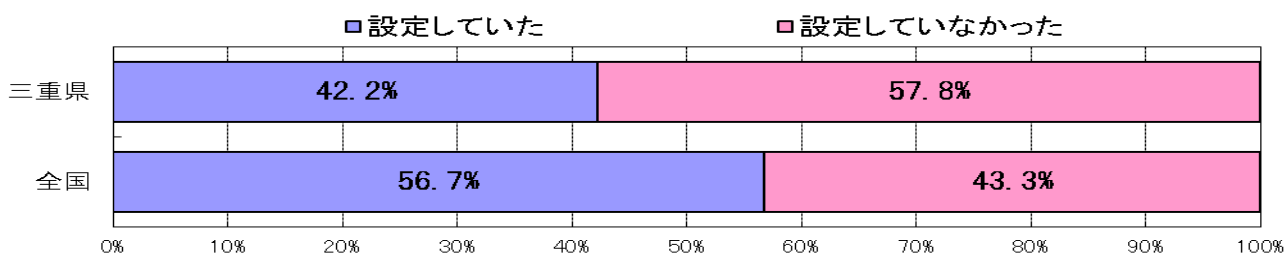
＜平成 26 年度に小学校第 4 学年及び中学校第 1 学年に対して、体力・運動能力の向上のための学年としての目標を設定しましたか＞（報告書 P. 58）

[平成 26 年度以前質問なし]

【小学校】



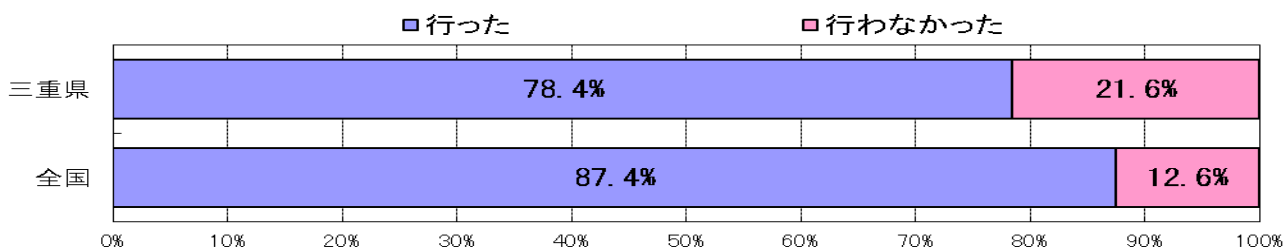
【中学校】



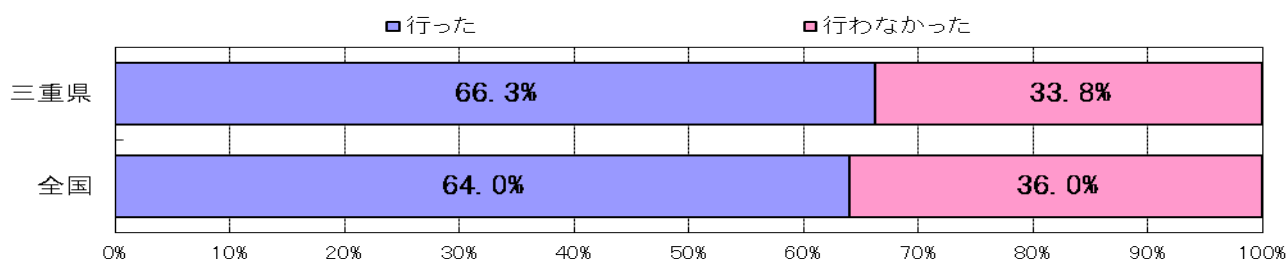
＜平成 26 年度に小学校第 4 学年及び中学校第 1 学年に対して、体育・保健体育の授業以外に運動時間を確保する取組を行いましたか。＞（報告書 P. 60）

[平成 26 年度以前質問なし]

【小学校】



【中学校】



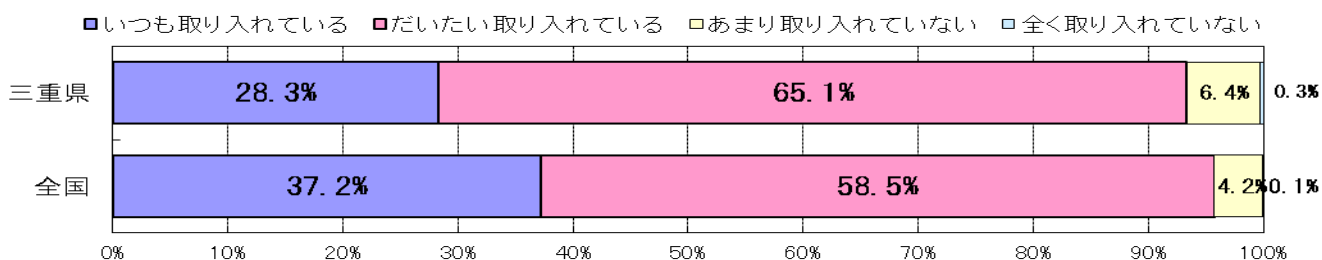
平成 26 年度に小学校第 4 学年及び中学校第 1 学年に対して、体力・運動能力の向上のための学年の目標を「設定していた」学校の割合は、全国と比較して、小学校・中学校ともに低かった。

平成 26 年度に小学校第 4 学年及び中学校第 1 学年に対して、体育・保健体育の授業以外に運動時間を確保する取組を「行った」学校の割合は、全国と比較して、小学校は低く、中学校は高かった。

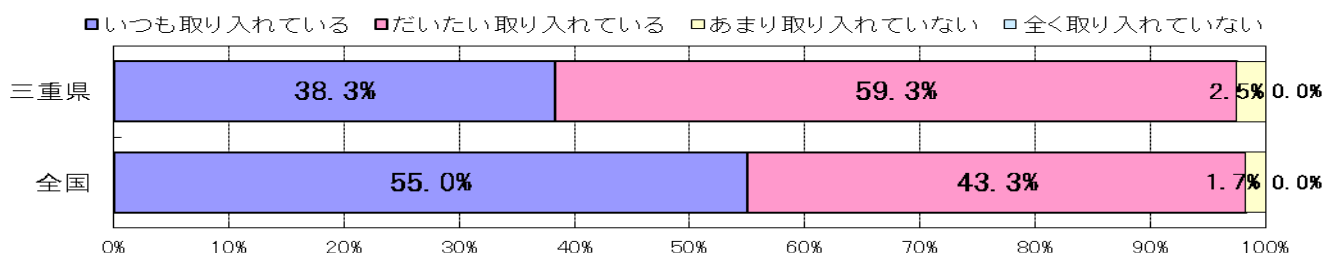
<体育・保健体育の授業の冒頭で、その授業の目標（めあて・ねらい等）を児童生徒に示す活動を計画的に取り入れていますか>（報告書 P. 64）

【いつも・だいたい取り入れている割合 H26→H27 小 89.6%→93.4% 中 94.2%→97.6%】

【小学校】



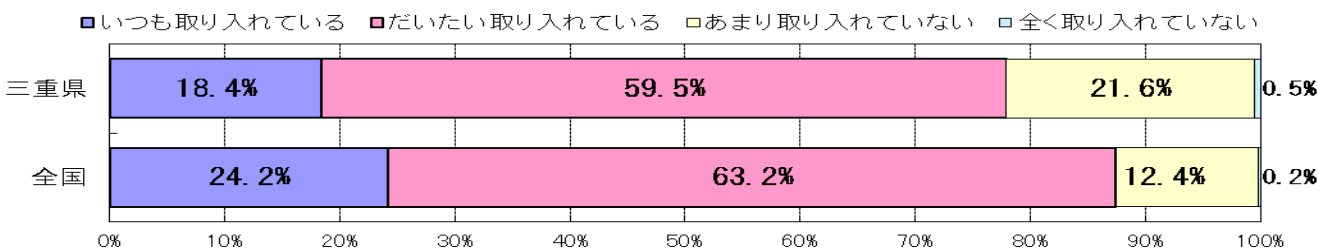
【中学校】



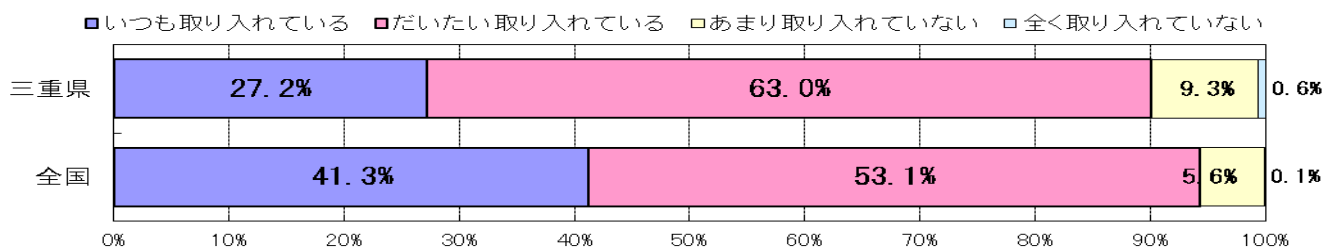
<体育・保健体育の授業の最後に、その授業で学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れていますか>（報告書 P. 64）

【いつも・だいたい取り入れている割合 H26→H27 小 74.0%→77.9% 中 87.8%→90.2%】

【小学校】



【中学校】



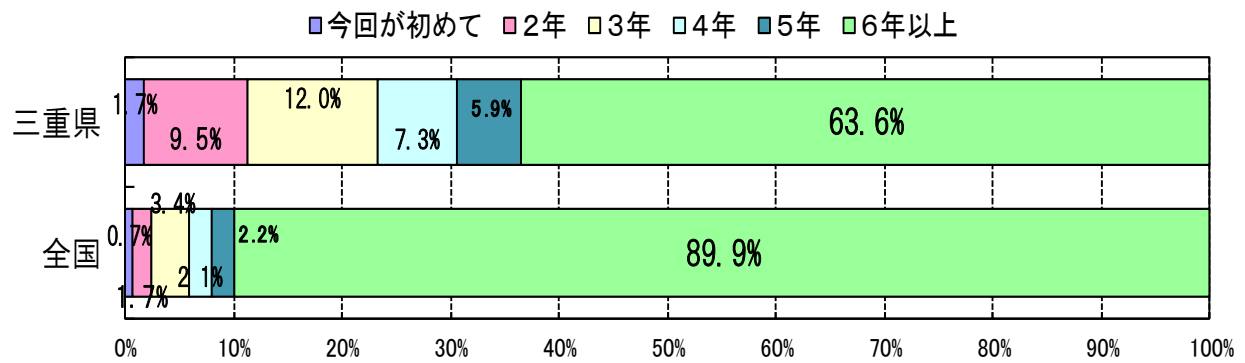
体育・保健体育の授業の冒頭で、その授業の目標を児童生徒に計画的に示す活動を「いつも取り入れている」学校の割合は、全国と比較して、小学校・中学校ともに低かった。

体育・保健体育の授業の最後に、その授業で学習したことを振り返る活動を計画的に「いつも取り入れている」学校の割合は、全国と比較して、小学校・中学校ともに低かった。

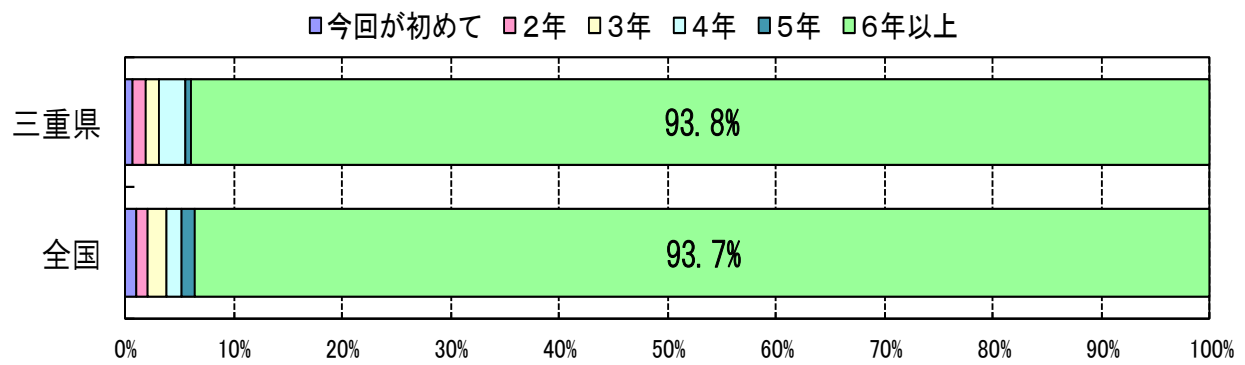
<これまで新体カテストは何年間実施していますか。> (報告書 P. 80)

【6年以上継続している割合 H26→H27 小 47.3%→63.6% 中 91.7%→93.8%】

【小学校】



【中学校】



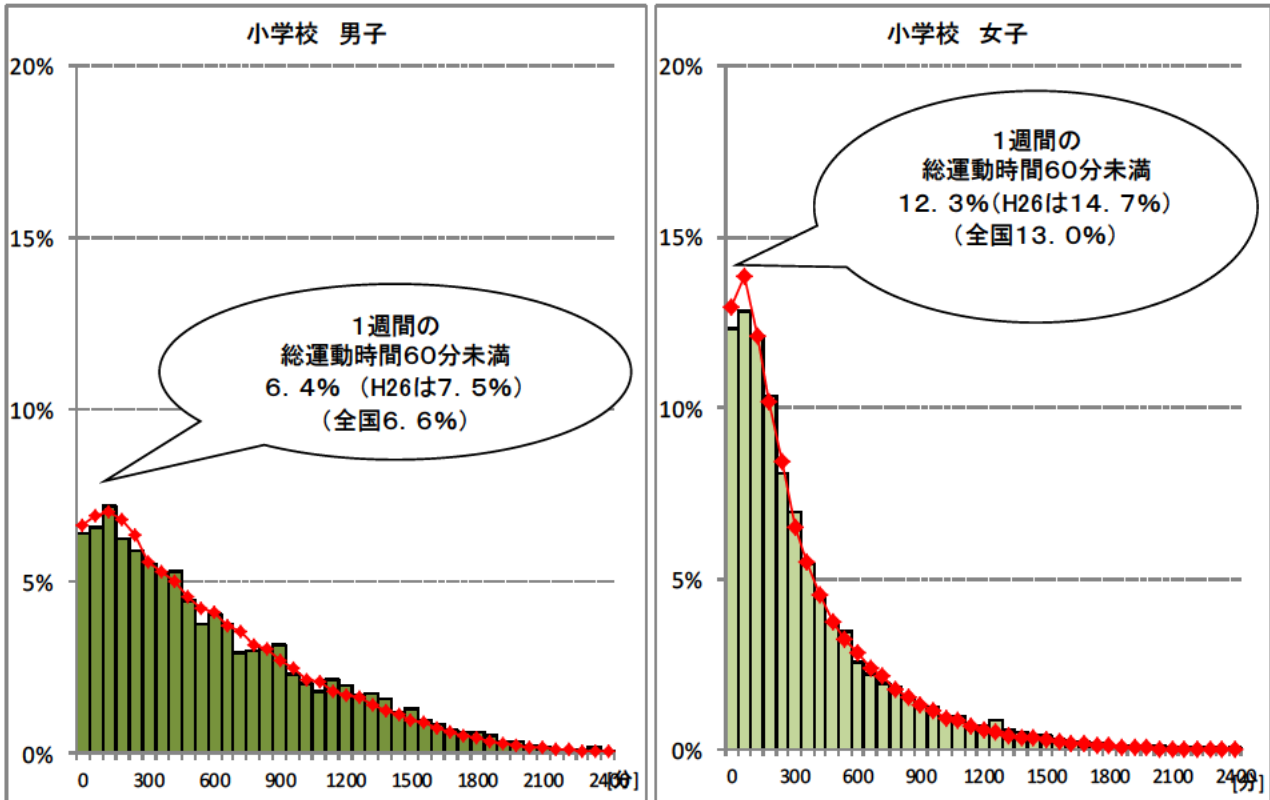
新体カテストを「6年以上」実施している学校の割合は、全国と比較して、小学校は低く、中学校はほとんど差がみられなかった。

IV 調査結果の特徴について（報告書 P. 82～P. 97）

1 児童生徒の運動習慣と体力（報告書 P. 82. 83）

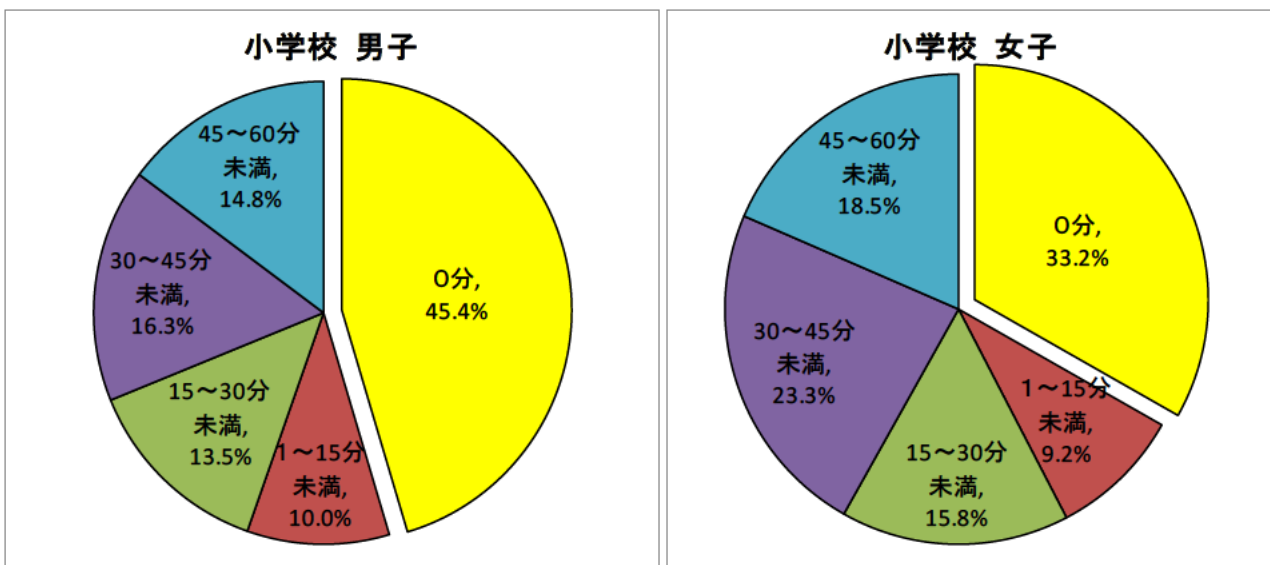
【小学校 5 年生】

1 週間の総運動時間の分布では、男子で 6.4%、女子で 12.3%の児童が、1 週間の総運動時間が 60 分未満であった。昨年度と比べ、男子はわずかに減少（H26:7.5%）、女子は減少（H26:14.7%）した。（◆：全国平均）



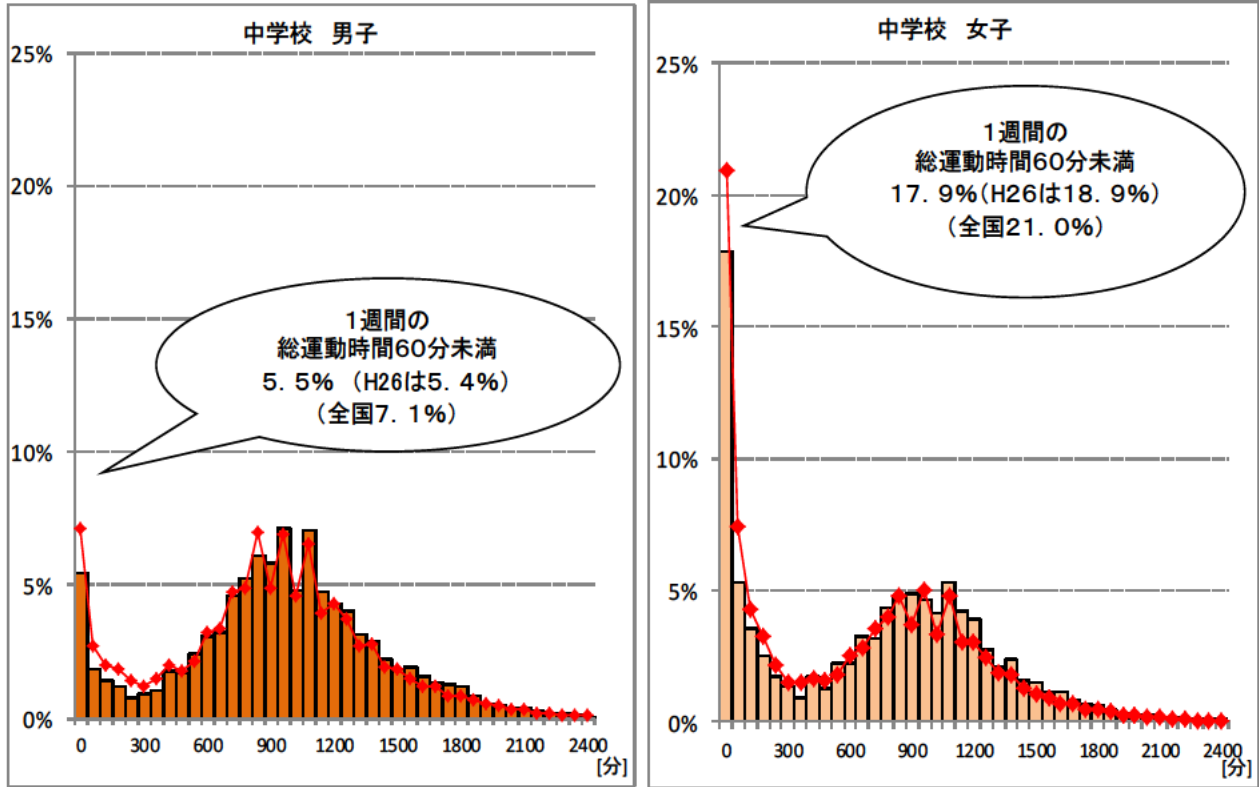
1 週間の総運動時間が 60 分未満の児童の内訳をみると、総運動時間が 0 分なのが、男子では 45.4%、女子では 33.2%であった。

【平成 26 年度 0 分の割合 小学校男子 47.0% 小学校女子 40.3%】



【中学校 2 年生】

中学校では、男子で 5.5%、女子で 18.9%の生徒が、1 週間の総運動時間が 60 分未満であった。昨年度と比べ、男子はほとんど変化が見られなかった (H26:5.4%) が、女子はわずかに減少 (H26:18.9%) した。運動する生徒としない生徒の二極化がみられる。
(◆：全国平均)



1 週間の総運動時間が 60 分未満の生徒の内訳では、「総運動時間 0 分」が、男子では 69.5%、女子では 67.4%であった。昨年度と比べ、男子は減少、女子はわずかに減少した。

【平成 26 年度 0 分の割合 中学校男子 73.6% 中学校女子 68.9%】

